

知っているようで知らない 福山の数字

2017年4月23日

株式会社 日本総合研究所 主席研究員

株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問

もたに

藻谷浩介

kosuke@motani.com



福山市でいま起きていること

2010→2015年、国勢調査(年齢未回答分を補正)、居住外国人含む

総人口：2010.10.1 → 2015.10.1 +3,500人

人口減少時代と言われるが、福山市では人口が増えている！ ↑

子供は残念ながら微減している

このまま続くと110年で現役世代がゼロ！になるペースの、急速な減少

0-14歳人口の増減：

2010年 6.6万人→15年 **6.5万人** ↓絶対数 ↓増減 **△800人** △1%

15-64歳人口の増減：

2010年 28.7万人→15年 **27.5万人** ↓絶対数 ↓増減 **△12,600人** △4%

65歳以上の人口：

2010年 10.8万人→15年 **12.5万人** ↓絶対数 ↓増減 **+16,900人** +16%

↑その中の75歳以上の人口： ↓絶対数 ↓増減

2010年 5.1万人→15年 **5.9万人** **+7,200人** +14%

福山市で減っていること

2010→2015

在住外国人含む

なぜ福山市の 現役世代は減っているのか？

最近5年間に

**2.2万人が15歳を超え、
現役世代が0.3万人転入したが、
3.8万人が65歳を超えた。**

**新入生2.2万人 + 転校生0.3万人
- 卒業生3.8万人で
1.3万人の減少...**

↑その中の7

2010年 5.1万人

増減

人

広島市でいま起きていること

2010→2015年、国勢調査(年齢未回答分を補正)、居住外国人含む

総人口：2010.10.1 → 2015.10.1 +20,200人

大阪より西では、福岡の次に人口が増えている市 ↑

子供は残念ながら微減している

このまま続くと140年で現役世代がゼロ!になるペースの、結構速い減少

0-14歳人口の増減:

↓絶対数 ↓増減

2010年17.1万人→2015年16.9万人 △1,600人 △1%

15-64歳人口の増減:

↓絶対数 ↓増減

2010年76.9万人→2015年74.2万人 △26,900人 △3%

65歳以上の人口:

↓絶対数 ↓増減

2010年23.5万人→2015年28.4万人 +48,600人 +21%

↑その中の75歳以上の人口: ↓絶対数 ↓増減

2010年10.7万人→2015年12.7万人 +20,000人 +19%

広島市で減っていること

2010→2015

在住外国人含む

なぜ広島市の
現役世代は減っているのか？

最近5年間に

5.8万人が15歳を超え、
現役世代が0.7万人転入したが、
9.2万人が65歳を超えた。

新入生5.8万人 + 転校生0.7万人
- 卒業生9.2万人で
2.7万人の減少...

↑その中の1

増減

2010年 10.7万人

人

首都圏一都三県でいま起きていること

2010→2015年、国勢調査(年齢未回答分を補正)、居住外国人含む

総人口：2010.10.1 → 2015.10.1 +51万人

全国から現役世代が40万人以上流入し、震災後に一人勝ちで人口が増加！↑

若い世代の流入は多いが、出生率が低すぎて子供の数は減少。それでも保育所は不足...

このまま続くと160年で現役世代がゼロ！になるペースの、不意打ちのような減少

0-14歳人口の増減：

	↓絶対数	↓増減
2010年 446万人→15年	439万人	△7万人 △2%

15-64歳人口の増減：

	↓絶対数	↓増減
2010年 2,383万人→15年	2,308万人	△75万人 △3%

65歳以上の人口：

	↓絶対数	↓増減
2010年 732万人→15年	866万人	+134万人 +18%

↑その中の75歳以上の人口：

	↓絶対数	↓増減
2010年 318万人→15年	394万人	+76万人 +24%

首都圏

2010→2015

転入

減っていること
外国人含む

なぜ首都圏の 現役世代は減っているのか？

最近5年間に

**152万人が15歳を超え、
現役世代42万人が流入したが、
269万人が65歳を超えた。**

**新入生152万人 + 転校生42万人
- 卒業生269万人で
75万人の減少...**

↑その中の75万人

2010年 318万人

↓増減



工都・福山の工業の現状は？

福山市(現市域)の工業指標の推移

